

製品名: TAF1C ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87310**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:95 kDa; Observed MW:95 kDa

抗原情報

遺伝子名	TAF1C
別名	SL1; TAFI95; TAFI110; MGC:39976
遺伝子 ID	9013
SwissProt ID	Q15572
免疫原	ヒト TAF1C の合成ペプチド

背景

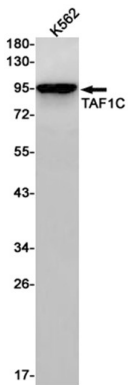
RNA ポリメラーゼ I による転写の開始には、TATA 結合タンパク質（TBP）と RNA ポリメラーゼ I 特異的な 3 つの TBP 関連因子

(TAF) からなる複合体の形成が必要である。SL1 として知られるこの複合体は、リボソーム RNA 遺伝子のコアプロモーターに結合してポリメラーゼを適切な位置に配置させるとともに、制御シグナルの経路として機能する。この遺伝子は、SL1 特異的 TAF の中で最も大きなタンパク質をコードしている。異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが同定されている。[RefSeq 提供、2011 年 7 月]

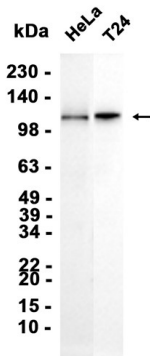
研究分野

-

画像データ



TAF1C 抗体 (1:1000 希釈) を使用した K562 細胞溶解物中の TAF1C のウエスタン ブロット検出。



AMRe87310 を 1:1000 で使用して HeLa、T24 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。